



# KINSHIN 2022

半期情報レポート

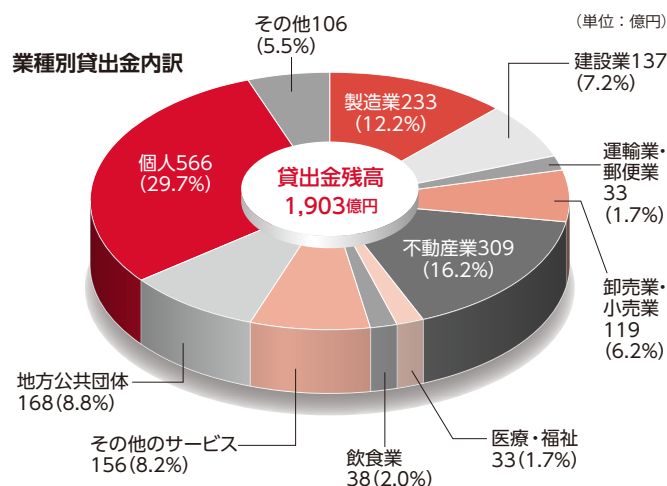
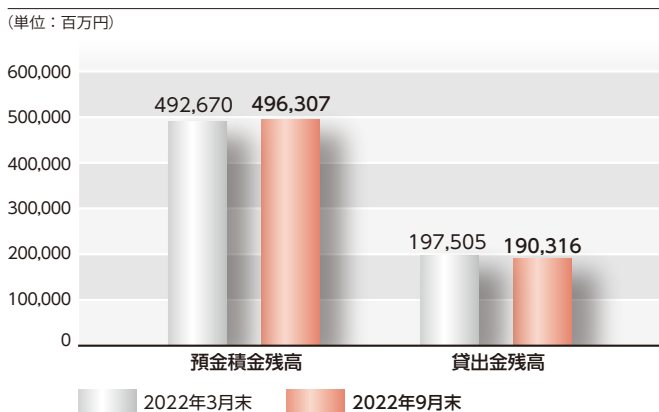


平素は、金沢信用金庫に格別のご愛顧、お引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。さて、ここに当金庫の上半期の現況について、「KINSHIN 2022半期情報レポート」を作成いたしました。本誌を通じて当金庫に対するご理解をより一層深めていただければ幸いです。

## 預金・貸出金の状況

預金は、個人預金、法人預金が増加したことにより、前期末と比べ3,636百万円増加して496,307百万円となりました。

貸出金は、個人ローンや事業性貸出の減少等により、前期末と比べ7,188百万円減少して190,316百万円となりました。



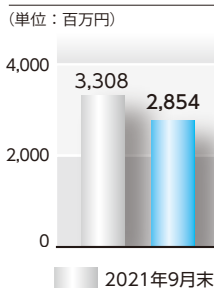
## 損益の状況

金融機関本来の収益力を示すコア業務純益(除く投資信託解約損益)は、貸出金利息や有価証券利息配当金、役務取引等収益が減少したこと等により、前年同期と比べ9百万円減少して

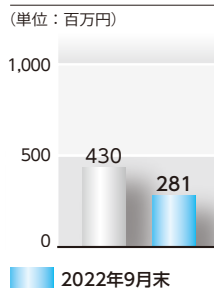
298百万円となりました。

当期純利益は、貸倒引当金戻入益が減少したこと等により、前年同期と比べ292百万円減少して497百万円となりました。

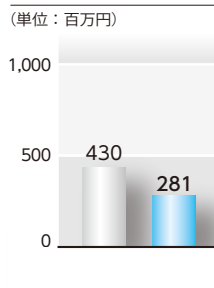
### 経常収益



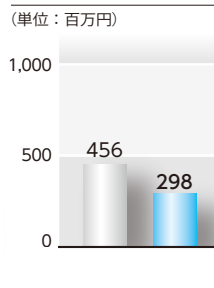
### 業務純益



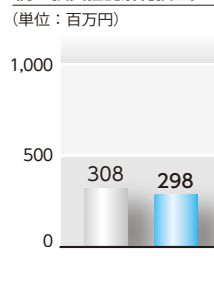
### 実質業務純益



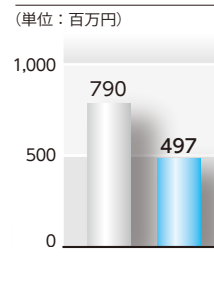
### コア業務純益



### コア業務純益 (除く投資信託解約損益)

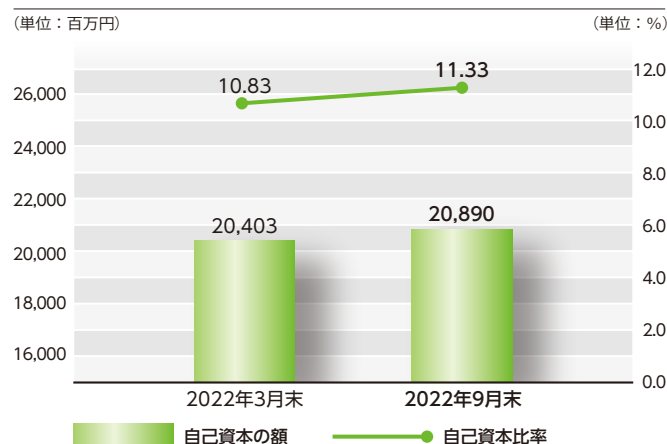


### 当期純利益



## 自己資本の状況

自己資本の額は、前期末と比べ486百万円増加して20,890百万円となり、リスクアセットは、前期末と比べ4,121百万円減少して184,268百万円となりました。この結果、自己資本比率は、前期末と比べ0.50ポイント上昇して、国内基準4%に対し11.33%となりました。



(単位：百万円)

	2022年3月末	2022年9月末
コア資本に係る基礎項目の額(A)	20,705	21,178
コア資本に係る調整項目の額(B)	301	287
自己資本の額(A)-(B)=(C)	20,403	20,890
リスクアセット(D)	188,390	184,268
自己資本比率=(C)/(D)×100	10.83	11.33

## 不良債権の状況

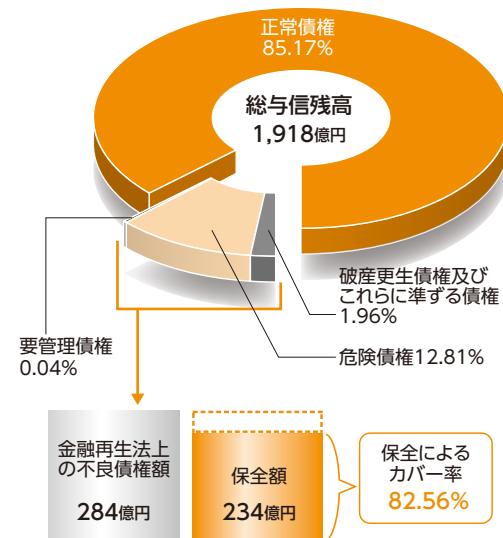
金融再生法ベースの不良債権は、前期末と比べ407百万円減少して28,432百万円となり、総与信額に占める割合は、前期末と比べ0.34ポイント上昇して14.82%となりました。また保全率は、82.56%と大部分が保全によりカバーされています。

### 金融再生法上の開示債権とその保全状況

(単位：百万円)

区 分	2022年 3月末	2022年9月末				
	開示残高	開示残高 (a)	保全額 (b)	担保・保証	貸倒引当金	保全率 (b)/(a)
金融再生法上の 不良債権	28,840	28,432	23,476	15,218	8,258	82.56%
破産更生債権及び これらに準ずる債権	3,626	3,765	3,765	2,758	1,006	100.00%
危険債権	25,176	24,579	19,671	12,429	7,241	80.03%
要管理債権	36	87	40	29	10	45.79%
正常債権	170,215	163,370	(注) 貸倒引当金は個別貸倒引当金及び 要管理債権に対して計上している 一般貸倒引当金の合計額です。			
総与信残高	199,056	191,803				

### 金融再生法開示債権額



## 有価証券の時価情報

お客さまからお預かりした資金は、地域の皆様へ融資しているほか、格付けの高い有価証券(国債、社債等)などのリスクを限定した安全な資産で運用しております。また、当金庫では相場の急変動に備え、金利スワップを活用した金利リスクのヘッジ取引を行っております。

### 満期保有目的の債券

(単位：百万円)

	2022年3月末					2022年9月末				
	貸借対照表 計上額	時 価	差 額	うち益	うち損	貸借対照表 計上額	時 価	差 額	うち益	うち損
国 債	14,888	14,576	△312	—	312	18,501	17,319	△1,181	—	1,181
地方債	—	—	—	—	—	600	585	△14	—	14
社 債	500	497	△3	—	3	500	471	△29	—	29
合 計	15,389	15,073	△315	—	315	19,602	18,376	△1,225	—	1,225

(注) 1. 時価は、期末日における市場価格等に基づいております。 2. 上記の「その他」は、外国証券です。

### その他有価証券

(単位：百万円)

	2022年3月末					2022年9月末				
	貸借対照表 計上額	取得原価	差 額	うち益	うち損	貸借対照表 計上額	取得原価	差 額	うち益	うち損
株 式	41	20	20	20	—	39	20	18	18	—
債 券	95,442	96,331	△888	481	1,370	92,186	95,247	△3,061	166	3,227
その他	33,323	32,814	509	864	354	32,188	34,460	△2,272	178	2,450
合 計	128,807	129,166	△358	1,366	1,725	124,414	129,729	△5,314	363	5,677

(注) 1. 貸借対照表計上額は、期末日における市場価格等に基づいております。 2. 上記の「その他」は、外国証券、投資信託及び優先出資証券等です。

ヘッジ考慮後のその他有価 証券に係る評価損益	843	2,568	1,725	△3,234	2,443	5,677
---------------------------	-----	-------	-------	--------	-------	-------

- 本資料に掲載している2022年9月末計数は、監査法人の監査を受けておりません。
- 計数は、単位未満を切り捨てて表示しております。